

平成27年5月19日

各都道府県バレーボール協会
専務理事・理事長・審判委員長 殿
日本ビーチバレーボール連盟
理事長・強化委員長・指導普及委員長 殿
各都道府県ビーチバレーボール連盟
理事長・審判委員長 殿

公益財団法人日本バレーボール協会国内事業本部
審判規則委員会 委員長 水谷 孝義
(公印省略)
日本ビーチバレーボール連盟審判委員会
委員長 藤田 浩毅
(公印省略)

平成27年度におけるジュニア世代のビーチバレーボールルールの取り扱いについて[改訂版]

拝啓 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、当委員会事業に対しましてご支援、ご協力を賜りまして大変感謝しております。

さて、平成27年度におけるビーチバレーボールルールの取り扱いにつきましては、4月11日・12日に開催いたしました「平成27年度全国ビーチバレーボール審判講習会」において伝達したところですが、特にジュニア世代（高校生まで）における指先を用いたオーバーハンド（トスアップ）について、ルールの取り扱いを下記のとおりとさせていただきますので、貴傘下ビーチバレーボール審判員、指導者及び高校生以下の選手に対しまして、周知いただきますようお願いいたします。

敬具

記

【ルールの取り扱い】

指先を用いたオーバーハンド（トスアップ）に関して以下の通りの取扱いとする。

○ ビーチバレーボールにおける中学生・高校生（「U-19」を含む）の国内大会において、指先を用いたオーバーハンドでのトスについては、ダブルコンタクト及びキャッチの取扱いをインドア（6人制）の基準と同様の取扱いとする。

ただし、この取扱いは、指先を用いたオーバーハンドでの「トス」に限定し、相手からの攻撃に対する（サーブを含む）ファーストコンタクトやラストボールの返球等に関しては、本来のビーチバレーボールルールの取扱い（シニアと同じ）とする。

【理由】

今後のジュニア世代のビーチバレーボールへの積極的な参加と競技力向上に際し、経験が不足している中において、特に指先を用いたオーバーハンドを用いたトスのルールの取扱いが選手の参加意欲、技術力向上の妨げにはならないと考える。また、本ルール適用により、指先を用いたオーバーハンドでのトスが積極的に活用されることにより、競技力向上に資する一つの方策になると捉え、上記の取扱いをすることにした。

本件問い合わせ先

日本ビーチバレーボール連盟審判委員会

副委員長 井澤 純 電話 090-3331-7309

E-mail j-izawa@ve.catv-yokohama.ne.jp

主事 宮城智哉 電話 090-4983-2485

E-mail tomoya627@hotmail.co.jp